

防
災
訓
練

初動対応を明確化

オリコンサルHD

オリエンタルコンサルタンツホールディングスは8月31日、グループ各社の全国20カ所以上の拠点で、全役員参加による「全社一斉防災訓練」を実施した。写真。

新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、今回もテレワークを基本とした事業実施体制下での訓練とし、平日のテレワークと出社の併用勤務時に大規模な地震が発生し



たという条件の下、全拠点が被災した場合を想定した。

訓練では、各拠点に現地災害対策本部を設置し、「役職員の安否確認」「初動対応における役割分担の明確化」

「事業復旧時期の判断」「従業員の帰宅可否の判断」「帰宅困難者への備蓄品の配布」など、初動対応の一連の流れを確認した。

また、本社にグループ全体を統括するグループ災害対策統括本部を設置し、グループ

各社の災害対策委員会から報告される各種情報の対応・判断についても訓練した。役職員の安否確認では、夕方までに役員約2800人の安否を確認できた。

同社グループは、今回の防災訓練で洗い出された課題をさらなる改善に役立て、引き続き確実な事業継続に向けて行動する。顧客からの災害支援要請にも応えることで地域の災害復旧にいち早く貢献していく。